

ミライにつながる「しごと」と「くらし」



令和6年4月採用 豊田市採用試験募集要項

山村地域在住職員採用

申込受付期間 令和5年9月1日(金)～26日(火)

山村地域在住職員の 「しごと」と「暮らし」

山村地域在住職員として令和3年4月に入庁し、地域資源を生かしたまちづくりを進める、地域振興部足助支所の大橋昌秀さんにインタビューをしました。

Q1. 山村地域在住職員に応募したきっかけを教えてください。

10年ほど前から足助に住んでおり、地域にかかわる仕事ができないかと思っていたところ、2回目の山村地域在住職員の募集があり迷わず応募しました。



Q2. 豊田市役所への転職を決めた決め手は何ですか。

前職は、アパレル業界で働いていて、バイヤーや店舗管理などマーケティングの仕事をしていました。その経験値で山村地域の商業や観光の経済活性化に貢献したいという思いや、自分が必要とされるか試したいという考えが決め手になりました。

Q3. 現在の仕事内容を教えてください。

足助支所の地域振興担当として、香嵐溪など公共施設の管理や、運営を行う指定管理事業者との調整をしています。また、観光協会や地域住民の皆さんと地域イベントを創出するとともに、香嵐溪のもみじ等を保全していく活動（香嵐溪100年プロジェクト）を推進していくことに携わっています。

Q4. 地域を支える業務を進める中で、新たな気づきを得られたエピソードはありますか。

行政は地域の大小さまざまな悩みごとや課題解決が求められます。その中で、住民の悩み事を解決するため、何度も対話を重ね人と人をつなぎ合わせるなどした結果、悩み事が解決に至り感謝されるといった事がありました。行政の仕事は堅い仕事と思われがちですが、内容によっては、民間と同様のサービスを求められるなど、究極のサービス業と言っても過言では無いと思います。



Q5. 大橋さんが感じている山村（足助地区）の住み心地を教えてください。

私の住んでいる山村（足助地区）は、車で豊田市街地や名古屋近郊（藤が丘駅）などに30分ほどで行くことが可能であり、地域に病院やスーパーマーケット・ドラッグストアなどがあり普通の生活に困ることはありません。歴史のある地域ですので伝統的なお祭りや行事が年間通じてあり、その中でも、10月に行われる足助祭りは、とてもエキサイティングで一度参加するとはまってしまうなど、とても魅力的な地域です。



Q6. 大橋さんが豊田市職員になって、ご家族の感想はどうですか。

豊田市職員になるまでは、土日祝休みではなく平日休みでした。豊田市職員になってからは、土日祝休みとなり、子供や家族と過ごす時間が増えたことによって、ライフワークバランスがより良くなったと感じます。子育てなどの負担が減り、家族も満足しています。



Q7. 地域住民として市民の方と関わる際に、工夫していることはありますか。

地域住民として、地域密着型の職員になれるように心がけています。例えば、足助中学校のバスケットボール部のコーチを引き受けるなど、自分を必要としている方や団体があれば可能な限り、期待に自分も応えながら楽しむようにしています。



1 山村地域の範囲



※山村地域とは、平成 17 年度の合併6町村のうち旭、足助、稲武、小原、下山地域です。

2 募集職種・人数・受験資格

職種	募集人数	受験資格（以下の要件を全て満たすこと）	
		年齢要件	その他要件
行政職事務 【山村地域在住】	5人程度	昭和 38 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	採用後、山村地域(旭、足助、稲武、小原、下山)に居住することができる人※ 学歴や職務経験は不問

※ 必要に応じて、住居確保等の支援を行います。

3 受験申込手続

申込方法	豊田市役所ホームページの職員採用試験情報のページから申込み
受付期間	令和 5 年 9 月 1 日(金)～令和 5 年 9 月 26 日(火)まで

4 試験内容

区分	試験内容	試験日／ガイダンス実施日	結果発表
1次試験	書類審査	書類審査の結果をメールで送付※1	10月19日(木)※1
2次試験	① オンライン面接※2	11月2日(木)～10日(金)のうち1日	11月下旬
	② SPI検査※3	10月26日(木)～11月12日(日)	
任意参加	山村地域在住職員との座談会※4	12月9日(土)	—
3次試験	① プレゼンテーション試験 ② 個人面接	12月10日(日)	12月下旬

※1 合格の方には、2次試験の日程予約方法の案内と受験番号を、メールで通知します。不合格の方には不合格通知をメールで通知します。10月19日(木)中にメールを受信できない場合は、翌10月20日(金)に人事課人材育成担当(電話 0565-34-6609※8:30～17:15、もしくは saiy@city.toyota.aichi.jp)までご連絡ください。

※2 Web 会議アプリケーション「Zoom」を使用したオンライン面接

※3 SPI検査は、テストセンター方式で実施します。性格検査及び能力検査を受検いただきます。能力検査の出題分野は、言語能力、非言語能力です。

※4 山村地域在住職員として働く職員と座談会を行い、市役所の仕事や山村地域で住むイメージを深めます。2次試験合格者のうち希望者を対象に、対面形式で実施の予定です。採用に影響するものではありません。

(注1)気象条件等により試験実施が危ぶまれる場合などは、試験前日までに「豊田市ホームページ」の「職員採用」のページに対応について掲載します。

(注2)2次、3次試験の結果は、合格者の受験番号を市ホームページに掲載するとともに、合格者のみに合格通知書等をメールします。

(注3)個人情報の保護に関する法律に基づき、受験者本人及び未成年者の法定代理人は、試験結果の開示を請求することができます。ただし、請求日当日に、開示することはできません。後日、開示日を御連絡しますので、運転免許証等本人確認できるものを持って人事課へお越しください。

5 勤務条件等

(1) 役職

行政職事務【山村地域在住】

原則、一般職員としての採用となります。

(2) 採用後の最初の配属先

採用後の最初の配属は、山村地域の支所への配属を予定しています。また、配属後に人材育成等の観点から、定期人事異動の中で山村地域の支所以外へ異動する場合があります。

(3) 給料・手当等

給料は、民間企業等における実務経験年数、学歴等に応じて決定されます。なお、給料・手当等は人事院勧告等に基づく条例改正により変動する場合があります。また、60歳に達した日以後の最初の4月1日以降は給料額が3割減額となります。

【大学卒業後6年間民間企業等で勤務した方のモデル給与】

職務経験年数 ()は標準的な年齢	役職	モデル給与	備考
6年(28歳)	—	285,360円	令和5年4月1日時点の月額で、地域手当及び管理職手当を含む金額です。
8年(30歳)	—	297,888円	
12年(34歳)	—	327,584円	
13年(35歳)	主任主査 (担当長)	359,948円	
23年(45歳)	副主幹	522,696円	

※標準的な年齢は年度当初(4月1日)時点

【その他手当】

期末・勤勉手当	支給割合 4.4月分	住居手当	限度額…28,000円
通勤手当	① 公共交通機関を利用 ⇒限度額55,000円 ② 交通用具(自動車等)を利用 ⇒距離に応じて支給	扶養手当	配偶者…6,500円 その他扶養親族に応じて支給

※手当の支給割合、金額は令和5年4月1日時点の額で、変動する場合があります。

(4)勤務時間、休日、休暇等

勤務条件等は、条例の改正により変更となる場合があります。

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分(勤務場所により異なる場合があります。)
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(勤務場所により異なる場合があります。)
休暇	年次有給休暇(1年度につき20日)、夏季休暇、結婚休暇、病気休暇、ボランティア休暇、介護休暇、産前産後休暇、育児休業、忌引等

6 その他(必ず内容を確認してください)

- (1)同時期に募集する民間企業等職務経験者採用試験、学芸員資格者採用試験、任期付正規職員採用試験及び技能労務職採用試験と併願はできません。
- (2)地方公務員法第16条(欠格事項)に該当する人及び現在豊田市職員である人(非常勤特別職、会計年度任用職員及び任期付正規職員を除く。)は、受験することができません。
- (3)外国籍の人で永住者又は特別永住者の在留資格を有する人は受験することができます。ただし、採用後の任用については一部制限があります。詳細は人事課へお問合せください。
- (4)提出書類記載事項について不正があったときは合格を取り消す場合があります。
- (5)試験日は、応募者数やその他の事情により変更する場合があります。
- (6)提出された書類は一切返却いたしません。

<問合せ先>

豊田市総務部 人事課 人材育成担当（市役所南庁舎3階）

〒471-8501 豊田市西町3-60
電話 0565-34-6609（直通）
e-mail saiyo@city.toyota.aichi.jp